

宇仁ふれあいバス小印南線利用と路線沿いのご案内

宇仁郷通信157号(8月)で国正線の案内をしましたが、今回は小印南線について案内します。国正線と異なり公共交通も通っていませんので、より隅々まで回る路線を設定しています。運行日は毎週月・水・金曜日で、休日・祝日と12月30日から翌年1月3日は運休しています。Aコープ滝野店から北条方面まで順を追って説明します。

Aコープでは到着から出発まで約1時間ありますので、近隣の施設を含めて用を足せます。滝野図書館を経て河高の中国自動車道沿いを通り和田ヶ池を過ぎれば小印南町で、油谷川河口に架かる橋を渡って進むと国正町五領の集落(9戸)があります。ここは国正町中心部からはるかに離れていて、小印南町鎌原の隣りなので不思議に思いますが油谷川が境になったのでしょうか。

鎌原から小印南新田へ進んで行き原田工業手前の農道を南へ入り、中国自動車道をくぐり出た所が小印南野畑の集落(9戸)です。以前は小印南新田の隣りでしたが高速道路が出来て分断され、加東市高岡のようにも感じます。

小印南町を出て油谷新田集落(4戸)を通過して青野町へ入り、アオノゴルフの防球ネットをくぐり抜けた所の細い道を左へ進むと鍛冶屋山の谷の集落(8戸)になります。これまで紹介した4か所の集落は「こんな所があったんか!!」と知らなかった方もあるようです。

引き返して桜井さんのビニールハウス横の丁字路から青野町の集落に入り、消防ポンプ庫前道路を北へ進み、突き当りを左方向へ道路沿いに進むと青野中停留所で、近くには岡田酒店があります。そこから県道をカギ型に左折・右折して南の集落へ入った所が青野南停留所です。ここから少し南へ歩くと古民家カフェ「和の遊び ひふみ」があり、モーニング、ランチサービスの他予約すれば定食、弁当、デザートなども注文できます。営業日時は下記の通りで、他地区からも来客が多いとのこと。また、徒歩2~3分南にはユニ整骨院があります(診療日時は下表)。青野南停留所の朝一番の便では帰便まで約1時間ありますが、バスの時刻との関係もあり予約をとってもらう方が良いでしょう。



和の遊び ひふみ



ユニ整骨院

青野町を過ぎますと国正線と同じコースとなり、前田神経内科クリニック(診療日時は下表)、プチマルシェを通り中富口停留所へ到着。北条市街地へ行く場合はねっぴー号に無料で乗れる往復無料乗車券をお渡ししますので運転手に申し出てください。加西病院、市役所玄関口、イオンモールの他、目的地に近い停留所を利用していただけます。運行時刻表をバス車内に準備していますので、これからも大いにご利用くださいますようお願いいたします。

施設名	曜日	月	火	水	木	金	土	営業・診療時間	電話番号
和の遊び ひふみ		×	○	○	○	○	×	8:30~16:00	0790-20-5649
ユニ整骨院		○	○	×	○	○	×	8:00~12:00 15:00~16:45	0790-38-9142
前田神経内科 クリニック		○	○	○	×	○	○	9:00~12:30 16:00~18:30	0790-45-2050

(宇仁ふれあいバス部会)

清掃・花植え活動を行いました

8月20日(土)は、朝から宇仁郷まちづくり協議会「子育て支援センター」が、旧宇仁幼稚園(学童保育場所)の清掃・花植え活動を行いました。この度は、8人だけの参加となりましたが、ご協力いただきました皆さんありがとうございました。次回の清掃・花植え活動には、一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。(子育て支援センター)



宇仁小学校の思い出 ⑱～雑感～

特別寄稿として掲載いただきますことに、非常に光栄に感じております。

宇仁小学校とは、58年ぶりの教育委員会制度改革直後の教育長として、平成27年7月から3年間かわりを持たせていただきました。この間に印象に残っていることや昭和31年から国が推進しています学校統合について少し触れさせていただきたいと思います。

当時を振り返りますと、最大の課題でした学校の統廃合も皆様方の熱い運動とご尽力により決着し、立派な新校舎も完成していましたので、教育経験の無い私にできることは、教育予算の充実であったように思い出されます。

削減され続けた少ない予算を学級数や生徒数で配分すると、小規模校では必要な図書すら整備できない状況となっていました。そのため、図書の充実をはじめ教育予算の充実を使命として取り組ませていただいたと思います。

また、校区の皆様とは、幼稚園の統合が一番印象に残っています。幼児教育の重要性が叫ばれ、保育から教育へと展開を強めていくには、施設の充実や保育教諭の確保の観点からも統合が必要とのことで、説明会を重ねていました。行政の説明会は、一方的に説明するだけの会議になりがちであることを反省する所ですが、特に、宇仁小学校体育館でのあふれるばかりの住民の皆様は圧倒されたことが、強く印象に残っています。(現在の評価検証も気になる所ですが。)

少子化の進展により、規模の論理(財政コスト論)による学校統合施策誘導が、財政支援を携えてますます強くなってくると思われますが、児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に据え、地域とともにある学校づくりの視点で、学校のあり方を今後とも多くの方が関心を持ち、関わりながら考えていただきたいと思います。

最後に、現在区長として地域自治の向上に取り組んでおりますが、貴校区の絆の強さ、地域力を羨ましく思いながら、益々の発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

(元教育長 高橋晴彦)



宇仁郷のあゆみ 第二章 宇仁郷まちづくり協議会の群像達⑧

宇仁郷まちづくり協議会の設立

平成20年2月23日八王子会館において宇仁小学校新築促進期成同盟の総会を開催し、活動方針・活動方針の展開規約・役員が選出され協議会の設立が承認されました。協議会は期成同盟の理念を継承し、期成同盟は新校舎の用地買収の道筋を付け10年に渡る活動を終えました。

(1) 活動方針

- ① 小学校は心のふるさとと回帰の想いが伝統ある宇仁の教育力となり、地域の連帯の核となっていることを再認識する。
- ② 児童数が少ないから小学校の建設を遅延する発想は、地域社会の求心力を喪失し地域の崩壊につながる。
- ③ 老朽化した宇仁小学校の建設を促進するためには、ふるさと再生事業を推進し、地域が子育て支援と併せ人口の流失防止と増加対策に取り組んでいく。

(2) 活動方針の展開

下記項目の5ヶ年計画(平成20年～平成24年)を立て推進することにしました。

- ① 宇仁小学校を地域の核と位置づけ建設の促進を図る。
 - ・現在の保育園・幼稚園・小学校と新校舎用地を含めた基本計画を作る。…5項目
 - ・保・幼・小の一貫教育の場と地域住民の生涯教育が統合された学校とする。…5項目
- ② ふるさと再生事業を推進する
 - ・人口の流出防止・増加対策と子どもを育てやすい環境を作る。…5項目
 - ・八王子神社・奥山寺・アオノリゾート・根田女の湯・滝野温泉ほかなど地域産業の連携による活性化を図る…5項目
- ③ 宇仁郷をグルーピングした整備を図る…5項目

(3) 役員

宇仁地区の各種団体(区長会、PTA、婦人会、老人会、市会議員)の現役OBからなる役員構成となりました。

- ・会長 丸岡 肇、 副会長 井上博明・玉井康文・植村裕次、 会計 小川初男、 書記 山本勇二
- ・幹事 繁田幸良 井上 正 民輪正秀 常峰潤一 繁田進作 常峰八郎 繁田昭彦 黒崎忠彦 稲木善英 友藤雄彦 宇仁地区各町婦人会代表6名 松岡克彦 長濱正直 民輪里香 繁田由見子 松本美干穂 原田真理子 菅田重和 玉井 薫 繁田友紀子 岡田光量 岡田 進
- ・顧問 志方正勝 井上芳弘 繁田 基 丸岡弘満 友藤雄彦 計37名

